

取り組ませたい

Ⅳ 家庭学習・読書の習慣



家族で
チェック

家庭学習時間の目安は「(学年)×10～20分程度」です。

出典「学び!」ちばっ子の合言葉(千葉県教育委員会)

- | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 1 毎日、自分で時間を決めて学習をしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 2 学習に、より関心が高まるような会話をしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 3 宿題をチェックしたりノートを見たりして子供の学習を支えている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 4 学習や読書をしているときは、ほめたり励ましたりしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 5 本を読む姿を子供に見せている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |

家庭学習の習慣を!

物事をある程度抽象化して認識することができるようになり、**思考力が大きく伸びる**時期です。家庭学習の習慣が身についているか確認しましょう。わからないときには、あせらずじっくり取り組むよう声をかけ、努力をほめて、少しずつ**乗り越える**手助けをしましょう。また、できたときには発展的な問題に取り組ませたりして、さらなるやる気を引き出しましょう。

★家庭学習の確立と充実をめざし、家庭でも活用できるヒントを掲載しています。



ちば 家庭学習のすすめ

検索

【二次元コード】

家庭読書「家読」(うちどく)のすすめ

読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにします。思考力が大きく伸びるこれらの時期に、物語や説明文など、さまざまな読み物に**触れる機会**をつくりましょう。

大人が読書する姿を見せると、子供の読書への関心・意欲を高めることができます。また、家族で読書の日を設けたり、同じ本を読んで感想を話し合ったりすると、家族の絆も深まります。

★「図書館司書が選んだ子どもに読んでほしい本100選」(千葉県)が参考になります。



ちば 本 100選

検索

【二次元コード】

つなげたい

V 体験活動・地域とのかかわり



家族で
チェック

- | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 1 家族や地域の年中行事や催事を大切にしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 2 自然や動植物を大切にし、ふれあうようにしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 3 地域行事(ボランティア、スポーツ、文化活動等)に参加している。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 4 地域の方々や異年齢の子供たちと一緒に活動させている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 5 図書館・公民館・博物館・美術館・自然の家等を利用している。 | ☐ はい | ☐ いいえ |

心の成長には豊富な体験を!

自然体験や生活体験、文化芸術体験が豊富な子供、お手伝いを多く行っている子供は、自己肯定感が高く、自律的行動習慣や探求心が身についている傾向があります。★家族で地域の活動や体験の場に積極的に参加しましょう。

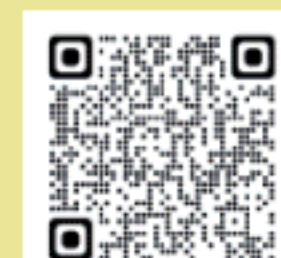
*独立行政法人国立青少年教育振興機構の調査結果から

いちはやく
虐待かもと思ったら**189番**へ

189番にかけるとお近くの児童相談所につながります。

出典 こども家庭庁 <https://www.cfa.go.jp/policies/jidougyakutai/gyakutai-taiou-dial>を加工して作成

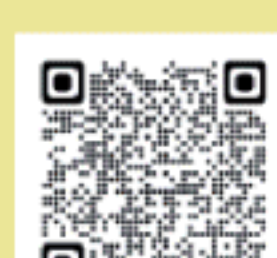
【児童虐待防止対策】



【二次元コード】

出典 こども家庭庁 <https://www.cfa.go.jp/policies/jidougyakutai/>

「あなたのこころ元気ですか?」



【二次元コード】

出典 (県)健康づくり支援課

「親力アップ!いきいき子育て広場」の活用を!

聞いてみよう子供の声、子育て豆知識、おすすめの本など
家庭教育・子育てに役立つ情報を発信中!

ちば 親力

検索



【二次元コード】

小学生
(4・5・6年)の
保護者の
皆様へ

もう一度
やってみよう!
家族でチェック!



じっくりと見つめ、力強くサポートを!

小学校生活も半分が過ぎ、ずいぶんとたくましく成長したと思います。自分一人ですることが増える一方で、まだまだ大人に頼る場面もあるでしょう。心と身体が大きく成長し始める時期だからこそ、子供の発達や不安をじっくりと見つめ、サポートすることが大切です。子供がいきいきと成長していけるよう、日々の生活について家族で確かめ合いましょう。

各ページにチェックリストがありますので、家族で話し合いながら確認してみましょう。
チェックリストの内容は目安です。

家庭教育リーフレット



発行/千葉県教育庁教育振興部生涯学習課

〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号 TEL 043-223-4167 FAX 043-222-3565

【家庭教育の支援】 <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shougaku/renkei/kateikyoku/index.html>

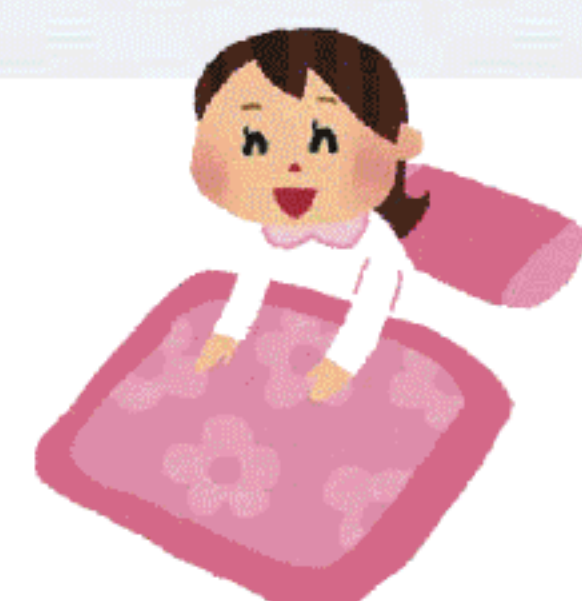
千葉県教育委員会

「小学生(4・5・6年)」ここに注目

- I 家族の影響を強く受ける生活から、友達を中心とした生活への変化が始まります。
- II 日常生活での干渉を嫌がる一方で、まだまだ家族の支えが必要です。
- III 自分を客観的に評価できるようになり、優越感・劣等感が芽生えます。
- IV 考える力が大きく成長する時期です。学習内容が質的に変化します。
- V ゲームやインターネットを通じた疑似的・間接的な体験が増えます。

身につけさせたい

I 基本的な生活習慣ときまり



家族でチェック

- | | | |
|--|-----------------------------|------------------------------|
| 1 決めた時刻に寝起きしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 2 朝食を毎日食べている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 3 家族や地域の人たちとあいさつをしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 4 健康に気をつけて生活している。
(手洗い・うがい・洗顔・歯磨き・栄養バランス など) | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 5 子供にはできるだけ外での運動をすすめている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 6 家庭での約束事やルールを子供と話し合っている。
(時間を守る、整理整頓、手伝い、小遣い など) | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 7 子供が見ているテレビや動画、ゲームなどの内容を知っている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 8 携帯電話やインターネットなどの利用に関するルールを決めている。
(使用目的・場所・時間、フィルタリング機能の設定) | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 9 万引きや暴力、誹謗中傷などは犯罪であることを教えている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 10 家族で危険や事故の防止・対処の仕方を話し合っている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 11 命の大切さや、いじめや差別はしないことを話し合っている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |

規則正しい生活習慣を!

千葉県教育委員会では、子供の基本的な生活習慣の確立を目指し、子供と保護者向け、「早寝早起き朝ごはん」をスローガンとした啓発活動や情報提供を行っています。

朝食の効果は・・・!?

- 脳と体のエネルギー源「ブドウ糖」の補給で、朝からしっかりと活動できます。
- 毎日食べている子供ほど、学力・体力が高い傾向にあります。



早寝早起き朝ごはん ちば 検索

【二次元コード】

いじめをみんなでなくそう やさしい気持ちがいちばん

いじめているつもりはなくても、相手が「いやだな」と感じることは「いじめ」です。相手がいやな気持ちになることは絶対にやめよう。
ちょっかい、からかい、悪口、いやがっているように見えても本当は、とてもきずついていることがあります。相手の気持ちがわかりますか。

「はなす」勇氣

いやだなと思ったらだれかに話そう。

「やめる」勇氣

いじめている人は今すぐやめよう。

「とめる」勇氣

いじめを見つけたらみんなで止めよう。

「みとめる」勇氣

その子らしさや自分の良さをみとめよう。

出典 (県)児童生徒安全課 「いじめ防止啓発カード」を加工して作成

情報モラルを身につけよう

※1 令和4年度青少年のインターネット利用環境実態調査

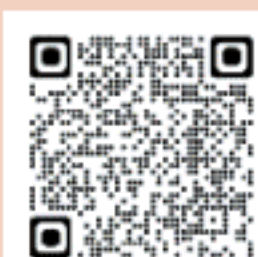
内閣府の調査※1では、「インターネットの利用に関するルールを決めている」と回答した小学生は83.0%、小学生の保護者は88.4%で、認識に差がありました。
被害者にも加害者にもならないよう、家族で話し合い、以下のような家庭のルールを決めることが大切です。

- ☐ 困ったことがあるときはすぐ相談する。
- ☐ 使用する時間や場所、目的を決める。
- ☐ 知らない人とメールやメッセージをやりとりしない。
- ☐ 他人の悪口を書き込まない。
- ☐ フィルタリングを設定する。
- ☐ 有料サイトを無断で利用しない。
- ☐ 名前や住所等の個人情報を書き込まない。
- ☐ ルールを守らない場合は一時利用禁止とする。



情報モラル啓発資料

【二次元コード】 出典 (県)県民生活課



みんなで学ぼう!
情報モラル学習リンク集
出典 (県)学習指導課

深めたい

II 家族のコミュニケーション



- | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 1 話は、顔を見ながら最後まで聴いている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 2 思春期について理解し、子供の身体や行動に現れるサインに気をつけている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 3 よくない行動を叱り、よい行動をほめている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 4 子供の友達を知っている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 5 できるだけ家族で食事をするようにしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 6 家族でお互いを尊重し、悩みや感謝の気持ちを共有している。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 7 子育てに悩んだとき、相談できる人がいる(場がある)。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 8 家庭が子供にとって心安らぐ居場所になっているか見つけ直している。 | ☐ はい | ☐ いいえ |

どこをほめる?

この時期の子供は「算数は苦手だけど走るのは得意」、「昨日はだめだったけど今日はできた」などと自分を客観的にとらえるようになります。

子供自身が自分をどのように評価しているかを理解した上でほめることが大切です。

結果だけでなく過程に注目し、**今がんばっていること**をほめてあげましょう。また、自信を持てずにいるときには、子供の話を聴いて励ましてあげましょう。

信頼する人の一言

先生からアドバイスされたとともに読書を始めたり、好きな友達の影響を受けて新しいことにチャレンジしたりするなど、家族の知らないところで子供のやる気が生まれていることがあります。

こうした**チャンス**を生かすためには、日頃のコミュニケーションを通じて、**子供が誰に信頼を寄せているか**を知ることが大切です。家族が子供とその人との関係を尊重したり、信頼関係を築いたりしていると、子供は安心して頑張ることができます。

育みたい

III 個性と夢・希望



- | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 1 家族でお互いのよいところを伝え合っている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 2 子供が興味をもっていることや、将来の夢を応援している。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 3 子供の気持ちを受け止め、一緒に考え学んでいくようにしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 4 子供の個性と成長を信じて、じっくり育てるようにしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 5 家族の仕事の魅力や大変さについて話をしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |
| 6 学校での学習と社会のつながりについて話をしている。 | ☐ はい | ☐ いいえ |

仕事にふれる場

子供が「働くこと」に興味をもち、自立して、仕事を通じて社会に貢献できるようになるためには、大人が働く姿を見せたり、家庭で仕事の話をしたりすることで、「働くこと」の大切さを知る機会を、積極的につくっていくことが必要です。

学校の職場見学での感想を話題にしたり、家族の職場を見せる機会があれば積極的に見せたりして、**大人が働く姿に接する機会**をつくっていきましょう。



子ども参観日
【二次元コード】キャンペーンHP



県庁子ども参観日の様子
自分で作成した名刺を交換しました